

編集後記

紀要の編集作業が終わり、査読終了原稿を印刷所へまわすことになって、ほっとしているところである。藍野学院紀要の編集委員長を引き受けてから3年、紀要の内容は毎年良くなってきている。本年の第14巻の内容は総説2編（医学1編、看護1編）のほか、英文のフルペーパー2編（精神医学1編、心理学1編）のほか原著論文5編、調査報告3編、論説1編と、かなり多彩な論文を収録することができるようになった。一応どこへ出しても恥ずかしくないものができたと自負している。ここにいたるまでには紆余曲折があったが、何とかまとめ上げることができた。その最も大きな功績は客員教授の増田芳雄氏によるものである。同氏には投稿論文が提出された後、一応査読に耐えうる論文にするように半年近くにわたって根気強く、繰り返し指導を行っていただいた。その後、査読にまわすにあたって、国際雑誌なみに3～4名の査読者に依頼しており、異なった立場からの貴重な意見が寄せられ、投稿者にとっても裨益するところが大きいと考えられる。数名の教員は毎年投稿しており、その間著しい学問的成長が見られるようになっている。しかし残念なことに、教員の中にはこの3年間1度も投稿していない人がみられる。論文を書くことは高等教育機関の教員として当然の義務であるので、これら教員の皆さんには来年は是非投稿してほしいと考えている。今後さらに紀要の内容が改善され、学院の教育・研究レベルが向上することを期待してやまない。

最後に編集にご協力いただいた皆さんに感謝申し上げます（編集委員長：堺 俊明）。

藍野学院紀要 第14巻

平成13年3月31日

編集兼発行者 学校法人 藍野学院
〒567-0012
大阪府茨木市東太田4-5-4
電話 (0726) 27-1711 (代)

印刷 明文舎印刷株式会社
〒601-8316
京都市南区吉祥院池ノ内町10
電話 (075) 681-2741